

適用規格					
定格	使用温度範囲	-35℃～ +105℃ (注1)	保存温度範囲	-10℃～ +60℃ (注3)	
	使用湿度範囲	20% ～ 80% (注2)	保存湿度範囲	40% ～ 70% (注3)	
	嵌合コネクタ	DF62B-4EP-2.2C(##)	電圧	AC/DC 250V	
	UL・C-UL 定格	電圧	AC/DC 250V		電流
電流		AWG#22 : 3A/pin AWG#24 : 2A/pin AWG#26-30 : 1A/pin			
使用温度範囲	-35℃～ +75℃ (注1)	適合端子	DF62-22SC* DF62-2428SC* DF62-30SC*		

性能

	項目	試験方法	規格	QT	AT
構造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電気的性能	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。	1000 MΩ以上	○	—
	耐電圧	AC 650 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
機械的性能	繰り返し動作	30 回の抜き差しを行う。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 10～55 Hz, 片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 10サイクル試験する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 軸両方向 各 3 回試験する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃, 湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。 (室温に1～2時間放置後測定)	①絶縁抵抗 : 1000 MΩ以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -55 → 85℃ 時間 30 → 30分 を 5 サイクル 試験する。 槽の移し変えは時間は2～3分 (室温に1～2時間放置後測定)	①絶縁抵抗 : 1000 MΩ以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
備考					
(注1) 通電時の温度上昇を含む。					
(注2) 結露のないこと。					
(注3) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用湿度範囲を適用。					

△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△	1 DIS-H-00019510	RI. GENDA	SZ. ONO	20240123

試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。	承認	KI. AKIYAMA	20130529
	検図	HK. UMEHARA	20130529
	担当	TS. KUMAZAWA	20130528
	製図	TS. KUMAZAWA	20130528

注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目	図番	SLC-351957-11-01		
HRS	製品規格表	製品名	DF62B-4S-2.2C(11)	
	ヒロセ電機株式会社	製品コード	CL0544-0553-5-11	△ 1/1